

業務棚卸表(事後評価表)

A表

年度	平成17年度
----	--------

基本目的	
行動目標	(所管課名 部 課)

基本目的及び行動目標は、業務棚卸表の任務目的の上位にあるもの

最新版業務棚卸表の任務目的

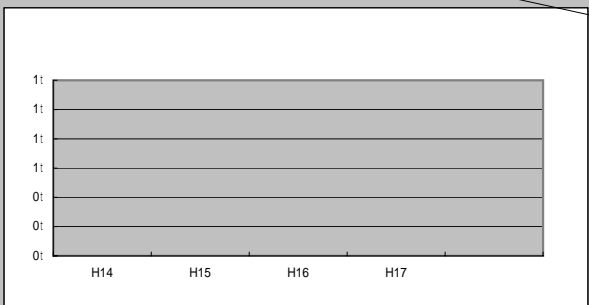
任務目的		達成度	
-------------	--	------------	--

任務目的について、平成17年度目標を踏まえ、実績値を基に、その目標達成度を次の基準によって測定

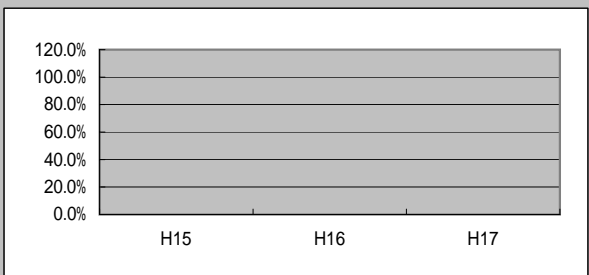
- 目標を上回った(達成率110%以上)
- 目標どおり(達成率 100% ± 10%)
- 目標を下回った(達成率 60%以上90%未満)
- 目標をかなり下回った(達成率 30%以上60%未満)
- 目標にははるかに及ばなかった(達成率 30%未満)

任務目的の成果・活動指標の推移

H14実績	
H15実績	
H16実績	
H17実績	
H17目標	
H18見込	



H14実績	
H15実績	
H16実績	
H17実績	
H17目標	
H18見込	



指標の説明

--

任務目的に対する評価

これまでの取組と成果、手段の妥当性
平成17年度実績

平成17年度実績について、平成17年度目標値と実績値の比較を行いながら、評価

業務棚卸表の任務の指標について、平成14～17年度実績値(平成17年度実績値が確定しない場合速報値又は見込値)及び平成17年度目標、平成18年度見込値(旧楠町の実績は把握できる範囲内で掲載)

任務の指標について、平成14～17年度実績値をグラフ化

平成18年度見通し

平成18年度見通しについて、現状の取組や見込み

これからの課題、施策等展開の方向性

現状の取組や見通しを踏まえ、今後の課題や対応策等

指標設定のねらいや理由、定義の考え方